

11月定例会での主な議案

11月24日(金)～12月19日(火) 26日間の議会定例会では27議案が上程されました。そのうちの主な議案内容・特記事項は下記の通りであります。議案116号「磐田市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について」は反対・賛成討論がありましたが、全ての議案が承認されました。

○補正予算関係(議案98～104号)

- ◆国庫負担金・補助金、県補助金等の交付決定あるいは職員給与等人事院勧告に準じて補正計上。障害児福祉サービス事業138,929千円、和口橋歩道架橋事業40,000千円、福田港アクセス道路整備22,798千円 他。
- ◆初の「ゼロ市債」制度の活用
現年度予算の支出はゼロであるが、新年度の工事等の入札・契約手続きを現年度で行うことにより、新年度当初から工事着手を可能とする為、債務負担行為を当補正予算に計上された。
海岸防潮堤整備工事111,000千円、磐田北幼稚園跡地整備事業34,000千円 他 合計7件257,000千円。

○議案110号磐田市体育施設に関する条例の一部を改正する条例の判定について(総務委員会付託)

- ◆卓球場・アーチェリー場施設整備が完了したことから、平成30年4月1日より開場時間、施設利用料金等改正。また、豊田加茂グラウンド、豊田野球場及び豊田加茂テニスコートについては指定管理者制度適用施設から除外する。

○議案113号磐田市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例の制定について(民生教育委員会付託)

- ◆認定こども園に移行した私立施設の保育料を、公立施設の保育料と同額に引き下げる。
尚、新制度に移行しなかった2園の私立幼稚園は対象外となっている。

○議案116号磐田市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について(建設産業委員会付託)

- ◆給水人口が減少を続け、且つ、高度成長期に布設された管路が40年の耐用年数をむかえていることから、将来にわたり事業を健全に運営するため、平成30年4月より水道使用料金を10.7%引き上げるとするもの。(昨年8月より学識経験者や各種公共団体の代表者による「磐田市上下水道事業審議会」において検討されてきた課題である。答申が9月に出たことから、その答申に沿う料金改定を上程したもの。)

2017年後半 トピックス

雨の中全国軽トラ市inいわた

10月29日(日)台風22号が接近する中で全国軽トラ市が開催されました。あいにく警報が出て、12時をもって終了となりましたが、「よこそこんなにも」と思うほどの多くの市民が来てくれました。前日の文化会館での全国サミットでは、川勝県知事、鈴木修スズキ会長もご挨拶くださいました。



県市町対抗駅伝 2年連続5位

12月2日(土)郷土の誇りをかけて第18回しずおか市町駅伝大会が静岡で行われました。「磐田スポーツ議員連盟」有志もテレビ映り一等地に陣取って応援いたしました。高校生の活躍が光り、今年も市の部第5位というすばらしい結果を出してくれました。



ヤング草莽塾 企画発表会

11月25日(土)、市内5高等学校9チームが参加してのヤング草莽塾企画発表会がありました。どの案も採用したい気持ち(渡部市長談)にさせる若々しい企画案でありました。最優秀賞は磐田西高「ふんどしすたー」の“磐田を笑顔あふれるまちにしよう”でした。

